# 理数科 月間レポート 7月 Monthly Report July 2025

## 4期生(1年生)

理数探究基礎はもちろんのこと、各科目で探究的な活動が 始まっています。

<理数探究基礎>

「探究の流れ②(仮説検証とは)」7月4日(金)

「探究の流れ③(研究計画の立て方1) | 7月11日(金)

身近な困りごとを課題として、解決のための仮説を立ててみました。 先行研究や論文を探すことも検証するための計画を立てることも、たや すくはありません。協働と工夫を繰り返す営みを体験しました。

夏休みには、校外研修がたくさん待っています。「ほんもの体験」を通じて、自身の探究体験をほんもの化していきます。

# 3期生(2年生)

Globalな学びの多い7月でした。

<Science English>

「自然科学研究機構外国人研究者による授業 | 7月10日(木)

生理学研究所のYuan-E Lee先生にお越しいただき、ふるさとのお話、「タンパク質の構造生物学とクライオ電子顕微鏡」という研究のお話を英語で紹介いただきました。懸命に英語で質問を繰り出す生徒たち。そのひとつひとつにLee先生にはお答えいただきました。

#### 「ミニ課題研究英語でポスター発表!」 7月14日(月)

1年次の理数探究基礎で取り組んだミニ課題研究を、英語のポスターに仕立て、発表会を実施しました。スクリプトを考え、質疑応答にも備える、アカデミックな雰囲気にあふれた発表会となりました。

1 年生 「探究の流れ②」



2年生 「外国人研究者による授業」 膨大なメモから思考を整理



2年生 「外国人研究者による授業」



## 2期生(3年生)

理数探究の総決算。論文応募が始まっています。

<第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025)にて入賞!>

理数科2期生・生物03チームが取り組んでいた「甲虫目の外骨格における水で黒化する鱗状または毛状の構造とその生態学的意義」が、かがわ総文祭2025自然科学部門生物分野にて、「優秀賞・文化庁長官賞」を受賞しました。

総文祭は、全国から選りすぐりの研究テーマがひしめく大会。40を超える生物部門の研究テーマの中で見事、入賞を果たすことができました。自然を相手にする研究はうまく行かないことのほうが多いですが、粘り強く取り組み、熱量いっぱいの発表にその成果を盛り込みました。各学校の発表や交流、巡検も楽しかったのこと。この経験が、後輩たちに引き継がれていくことを期待します。





